

### 政策評価調書(政策評価体系図)

所管名:防衛省

26年度概算要求における政策評価体系図 【基本計画(23年3月策定)】	
政策	
施策(広義)	
施策(狭義)	
我が国の安全保障の目標(①我が国に直接脅威が及ぶことを防止し、脅威が及んだ場合にはこれを排除するとともに被害を最小化することであり、もって我が国の平和と安全及び国民の安心・安全を確保、②アジア太平洋地域の安全保障環境の一層の安定化とグローバルな安全保障環境の改善により脅威の発生を予防することであり、もって自由で開かれた国際秩序を維持強化して我が国の安全と繁栄を確保、③世界の平和と安定及び人間の安全保障の確保に貢献)を達成するため、我が国自身の努力、同盟国との協力、アジア太平洋地域における協力、グローバルな協力等多層的な安全保障協力を統合的に推進	
1. 実効的な抑止及び対処 ※複合事態への対応のほか、本格的な侵略事態への備えを含む。	
(1) 周辺海空域の安全確保	
(2) 島嶼部に対する攻撃への対応	
(3) サイバー攻撃への対応	
(4) ゲリラや特殊部隊による攻撃への対応	
(5) 弾道ミサイル攻撃への対応	
(6) 大規模災害、特殊災害等への対応	
2. アジア太平洋地域の安全保障環境の一層の安定化	
(1) 二国間・多国間における訓練・演習等の各種活動の適切な実施	
(2) 二国間・多国間の安全保障対話、防衛協力・交流	
(3) 非伝統的安全保障分野における実効的な協力推進、域内協力枠組みの構築、域内諸国の能力構築支援	
3. グローバルな安全保障環境の改善	
(1) 非伝統的安全保障分野における実効的な協力推進、域内協力枠組みの構築、域内諸国の能力構築支援(再掲)	
(2) 国際平和協力活動への積極的な取組(国際平和協力センターにおける教育を含む。)	
(3) 軍備管理・軍縮分野、不拡散等の分野における諸活動への関与	
(4) 海上交通の安全確保及び海洋秩序の維持のための取組の推進等	
(5) 気候変動等が安全保障環境等に及ぼす影響の検討	
4. 自衛隊の体制の保持・整備	
(1) 自衛隊の体制整備(装備品等の整備)	
(2) 自衛隊の体制整備(装備品等の維持)	
(3) 統合の強化	
(4) 国際平和協力活動への対応能力の強化	
(5) 情報機能の強化	
(6) 科学技術の発展への対応(研究開発の推進)	
5. 人的資源の効果的な活用	
(1) 人材の確保・育成等(訓練基盤の充実・教育訓練の実施、防大改革の推進、安全保障問題に関する知的基盤の充実を含む。)	
(2) 衛生機能の強化(衛生基盤の整備を含む。)	
(3) 人事施策及び処遇制度全般の見直しを含む人事制度改革	
(4) 後方業務の合理化・効率化の推進	
6. 装備品等の取得改革等	
(1) 装備品等の運用基盤の充実	
(2) 装備品等取得の一層の効率化	
(3) 防衛生産・技術基盤の維持・育成	
(4) 防衛装備品をめぐる国際的な環境変化に対する方策の検討	
7. 関係機関や地域社会との協力の推進 ※各種事態における関係機関や地域社会との連携を含む。	
(1) 防衛施設(在日米軍施設を除く。の)維持及び整備	
(2) 基地周辺対策の推進(補償の実施等を含む。)	
8. 戦略的な対話及び政策調整	
(1) 共通戦略目標・役割・任務・能力の検討等	
9. 日米防衛協力の強化	
(1) 各種分野における協力の一層の推進	
(2) 日米防衛協力の深化	
10. 在日米軍の駐留をより円滑かつ効果的にするための取組	
(1) 在日米軍施設の整備等	

27年度概算要求における政策評価体系図 【基本(実施)計画(26年3月策定)】		政策評価 調書番号
基本目標		
政策分野		
施策		
国際協調主義に基づく積極的平和主義の観点から、①我が国自身の外交力、防衛力等を強化し、自らが果たし得る役割の拡大を図るとともに、②日米同盟を基軸として、各国の協力関係を拡大・深化させ、③我が国の安全及びアジア太平洋地域の平和と安定を追求しつつ、世界の平和と安定及び繁栄の確保に、これまで以上に積極的に寄与していく。		
政策分野1. 総合的な防衛体制を構築し、各種事態の抑止・対処のための体制を強化		
施策(1) 周辺海空域における安全確保	①	
施策(2) 島嶼部に対する攻撃への対応	②	
施策(3) 弾道ミサイル攻撃への対応	③	
施策(4) 宇宙空間及びサイバー空間における対応	④	
施策(5) 大規模災害等への対応	⑤	
施策(6) 情報機能の強化	⑥	
政策分野2. 外交政策と密接な連携を図りながら、日米同盟を強化		
施策(1) 日米防衛協力の強化	-	
施策(2) 在日米軍の駐留をより円滑かつ効果的にするための取組	⑦	
政策分野3. 諸外国との二国間・多国間の安全保障協力を積極的に推進、グローバルな安全保障環境の改善		
施策(1) 二国間・多国間共同訓練・演習の実施	⑧	
施策(2) 防衛協力・交流の推進	⑨	
施策(3) 能力構築支援の推進	⑩	
施策(4) 海洋安全保障の確保	⑪	
施策(5) 国際平和協力活動の実施	⑫	
施策(6) 軍備管理・軍縮及び不拡散の努力への協力	-	
政策分野4. 防衛力の能力発揮のための基盤の確立		
施策(1) 訓練・演習の充実・強化	⑬	
施策(2) 部隊等の各種支援機能の強化	⑭	
施策(3) 人事教育施策の推進	⑮	
施策(4) 衛生機能の強化	⑯	
施策(5) 防衛生産・技術基盤の維持・強化	⑰	
施策(6) 装備品の効率的な取得	⑱	
施策(7) 研究開発の推進	⑲	
施策(8) 地域コミュニティとの連携	⑲	
施策(9) 情報発信の強化	-	
施策(10) 知的基盤の強化	-	
施策(11) 防衛省改革の推進	⑳	